

南部っ子

平成21年度

★★★★★★★★★★★★★★★★

発行日 平成21年6月1日

発行所 寒河江市立南部小学校

★★★★★★★★★★★★★★★★

学校教育目標

学び確かに 心豊かに 体健やかに

しっかりと子どもたちを育てていきたい

校長 佐藤 藤 彰

5年生の田植え、1年生のサツマイモ苗植え、2年生の里芋植えも、地域の皆様のご協力により行うことができました。1年生は、登校するとすぐに自分の植えた苗のところに行き、「大きくなあれ、大きくなあれ」とか「おいしくなあれ、おいしくなあれ」と話しかけながら水やりをしています。

さて、昨年の後半から、教育目標とめざす子ども像について次のように全職員で検討してきました。「知・徳・体の調和のとれた児童の育成」をめざしながらも、教育目標と子ども像を常に意識して教育活動を展開したいと考えたからです。

学校教育目標

学び確かに 心豊かに 体健やかに

めざす子ども像

- ・しっかりと学ぶ子ども（意欲的に取り組み、学びを高める子ども）
- ・やさしい子ども（思いやりと花を愛する心を持ち、協力し合う子ども）
- ・元気な子ども（しなやかで、たくましい子ども）

各学年では、さらに具体的な子ども像を掲げて教育活動に取り組んでいきます。

5月13日の全校朝会で、「皆さんは名札をつけていますが、どうしてつけているのですか？」と問いかけました。子どもたちは、名札に校章があることも、そして校章は南部小のシンボルであることもわかっておりました。大きな校章を見せながら、校章が示している意味を説明しました。南部小の校章は、三角形と梅の花でできています。この三角形は、知・徳・体（賢さ・心豊かさ・体健やかさ）の調和のとれた人間を表しています。梅の花は、冬の雪に耐え、春になると香りよく花を咲かせそして実をつけるように、努力して自分の夢を実現し、人々を幸せにする人になってほしいことを表しています。話の最後に、毎日南部小の名札をつけている理由について、自分の考えを話しました。「校章のある名札をつけているのは、僕は、私は、今日一日、しっかりと学ぶ子ども・やさしい子ども・元気な子どもであるよう頑張り、大人になったら多くの人々を幸せにする人になりますと決意を表しているのです。」と。

4月の職員会議、PTA総会でも、「小学校でつけるべき力をきちんと身につけ、中学校でさらに活躍できる子ども」を育てていきたいと強調させていただきました。地域の皆さんに支えていただきながら、職員一同力を合わせて、しっかりと子どもたちを育てていきたいと思えます。

6月の予定

日	曜	校内の予定
1	月	振替休業日（5／30分）
2	火	学校安全の日 授業研究会5年
3	水	授業B日課4校時 家庭訪問 プール開き
4	木	授業B日課4校時 家庭訪問 ALT
5	金	授業B日課4校時 家庭訪問 心電図1年
6	土	P環境整美部樹木消毒 3年学年行事
8	月	授業B日課4校時 家庭訪問 学校評議員会
9	火	救急救命講習会
10	水	幼保小連絡会
11	木	スポーツテスト クラブ
12	金	情報活用支援員来校 なかよし班の清掃開始
13	土	ビオトープ作業5年
16	火	授業研究会2の1・4年
18	木	5年宿泊学習（～19日） ALT 1年親子給食
22	月	職員会議 情報活用支援員来校（～24日） 栄養教育実習生実習（～26日）
23	火	なかよし給食①
24	水	南部タイムブロック発表
25	木	授業4校時（市教育研究所研修会のため）
27	土	花咲かフェアイベント参加（南部太鼓出演）



陸上大会壮行式より

～第29回寒河江市陸上競技大会

6年生 大健闘～

■5月20日（水）、今年も本校を会場として、「市陸上競技大会」が行われました。

■当日は、素晴らしい天気のもと、6年生52人、一人ひとりがこれまでの練習の成果を出すために、精一杯競技に取り組み、以下のような成績をあげることができました。

■これも、前日に5年生を中心にした壮行式や当日の1～5年生の力強い応援があったからです。

■保護者や地域のみなさまもご声援ありがとうございました。

☆女子100M 1位 秋葉そよ風 15秒3 ☆女子70Mハードル 1位 秋葉そよ風 12秒6
 ☆男子1000M 2位 森田有涼 3分29秒5
 ☆男子400Mリレー 2位 1分33秒2 6年1組（辻健吾・松田亨善・今井諒・佐藤祐太）
 ☆女子800M 3位 秋葉そよ風 2分45秒2
 ☆男子1000M 4位 今井諒 3分33秒1 ☆男子走り高跳び 4位 福井歩 1m21
 ☆男子走り幅跳び 4位 菊地裕次郎 3m73
 ☆男子400Mリレー 4位 1分33秒5 6年2組（森田有涼・菊地裕次郎・福井歩・大築深）



▲東方・西方同点優勝▼
 ■五月三十日（土）、グラウンド土俵と本土俵で、今年度の相撲大会を行いました。
 ■一本勝負、三人抜きだけでなく、六年生の土俵入りや弓取り式など、日本の伝統のすばらしさを相撲を通して、子どもたちなりに楽しむことができました。
 ■PTA保体部の方を中心としたお手伝いと保護者・地域のみなさまの力強いご声援のもとで、子どもたちも全力を出し切ることができました。

家庭学習について

心に残ったイチロー選手の言葉

研究主任 鈴木 伸治

先日のWBCで活躍した、ご存知のイチロー選手。そのイチロー選手の言葉で忘れられない言葉があります。何年か前ですが、小学生と対談する企画のテレビ番組を偶然見ました。その中で、ある小学生がイチロー選手に質問しました。

「どうしたらイチロー選手みたいになれるんですか？」

イチロー選手はちょっと照れたようにはにかんで、しばらく考え込んでいました。そして…、「学校の宿題をしっかりとやることですね。」と答えたのです。その意外な？答えに私はびっくりしました。なぜならば、野球の練習方法とかそういう内容の答えが返ってくるものと思っていたからです。しかし、その後の彼の言葉に、非常に納得しました。細かいことは忘れましたが、その真意は「いやなことや苦手なことからも逃げないでしっかりとやること、そうした姿勢が、後々、自分のためになるんだ。」という意味だったと思います。「なるほどなあ。」と思わずうなっていました。

さて、話は変わりますが、今年度、学校では次のことを重点として「確かな学び」に取り組んでいきます。

- ①算数を研究教科として、学びの楽しさを育てていきます。
- ②つくし学習（プリント）を行い、一人ひとり算数の苦手な部分をなくしていきます。
- ③家庭学習の手引きを作成し、宿題のやり方や自主勉強のやり方といった、学び方をサポートします。

イチロー選手の言葉にあるように、「宿題をしっかりとやる」こと、当たり前のことをしっかりとやれる子どもに育てていきたいと思います。

同時に、子どもたちの学びのサポーターとして、学校と家庭とが協力し合っていきたいと考えています。
みなさん、どうぞ宜しくお願いします。

貴重な体験 生き生きと ～遠足～

5月12日（火）と15日（金）に分かれて1年生から4年生まで遠足に行ってきました。日頃、目にすることのない工場や施設を見学し、学ぶことができました。

1年生



すごい、大きな魚だね。何にして食べるのかな？



うーん、出きたてのお豆腐はおいしいね、最高。

1年生は、入学して初めての遠足でした。寒河江市周辺の魚市場や豆腐の工場を見学し、たくさんの魚や豆腐ができる様子をびっくりしながら学ぶことができました。お弁当は、最上川のふるさと公園で食べ、たっぷり遊ぶことができました。

2年生



小麦粉の肉から、麩ができるんだ。すごく伸びて、びっくり。



さあて、何を買おうかな。300円で何が買えるかな。

東根市六田の麩の工場を見学した2年生、小麦粉のグルテンから麩のできる様子を見て、そのおもしろさに感激しました。焼きたての麩をごちそうになりそのおいしさも驚きでした。そのあと、スーパーで頭を使って一生懸命買い物をしました。

3年生



見て、見て。すてきな椅子ですよ。すわりごちがいいね。



下着って、こんなふうにして作るんだね。初めて知ったよ。

3年生は、ものができる過程をじっくり見学してきました。世界的にも有名な木工製品のすばらしさに触れ、工場の人々が心をこめて作っている様子を知りました。寒河江市の工場では、身近な衣類のでき方の工夫を学び、メモを真剣に取りました。

4年生



県議会の傍聴席で。何だか偉くなった気分です。



最上義光像の前で、ハイ、チーズ。

今年の4年生のテーマは、「歴史、公共施設に触れ、そのすばらしさを学ぶ」でした。各見学場所で、鋭い質問が飛び出し、さすが4年生らしい遠足ができたようです。今年は、「天地人」の影響もあり、楽しんで歴史の学習もできました。